

My City Kawaguchi

マイシティかわぐち



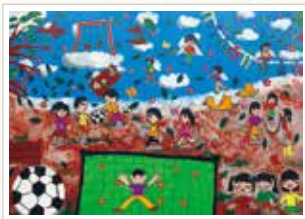
5/1(月)

新庁舎2期棟仮囲い絵画設置

新庁舎2期棟建設現場の仮囲いに、市内の市立幼稚園・小・中学校が作成した絵画を設置しました。作品の展示により工事現場が明るく華やかになり、道行く人々の目を楽しませています。



十二月田小学校「最後の運動会～思い出の校庭～」



領家中学校「時のうつろい」



戸塚西中学校「しらこぼとよりのステンドグラス調」



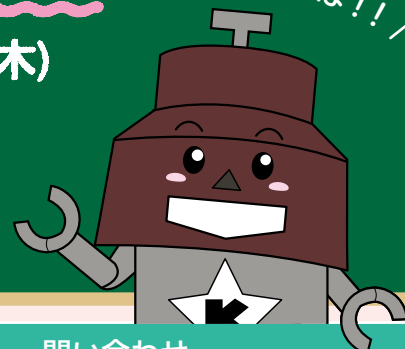
南平幼稚園「宇宙に出発」



特定健診・健康診査

- **期間** 6月1日(木)～令和6年2月29日(木)
- **場所** 市内の指定医療機関
- **費用** 無料 (国民健康保険と後期高齢者の人間ドックは自己負担あり)

今年も健診
／ 受けるきゅぽ!! ／



対 象	問い合わせ
国民健康保険加入の40～74歳のかた	特定健診コールセンター ☎048-400-2993
後期高齢者医療制度加入のかた	高齢者保険事業室 ☎048-259-7653
生活保護受給中の40歳以上のかた	健康増進課 ☎048-256-1135

〈受診に際してのお願い〉発熱、咳、倦怠感などの症状があるときや体調不良のときは受診をお控えください。
※最新情報は市ホームページをご確認ください。



みんなでつくる

川口の元気

vol.98

皆さん、こんにちは。

今回は少し視点を変え、数値や統計から川口の魅力を紐解いていきます。

川口が2年連続で「本当に住みやすい街大賞」1位を受賞したことはご存じのかたも多いと思いますが、それ以外にも、「住みたい街（駅）ランキング*1」で前年の圏外から6位にランクアップするなど、引き続き高い支持をいただいています。

また、「建売住宅の着工数*2」でも本市が1位となりました。これらの住宅には、転入・市内転居・独立など、さまざまな境遇のかたが入居されると思いますが、共通して言えるのは、それぞれの新しい生活の拠点として『川口が選ばれた』ということです。

住宅つながりで、もうひとつ別の話を。国土交通省が3月22日に発表した県内公示地価において、上昇率上位10地点のうち8地点が市内と、上位を独占しました。しかも、そのほとんどが駅周辺ではなく各地域に点在しています。私はこれまで、市民の憩いの場として最も親しまれているグリーンセンターの再整備、地域福祉の拠点である青木会館の整備、防災力強化のため東川口雨水貯留施設の整備や旧鳩ヶ谷市民プール跡地に防災公園を整備、用地取得など事業推進対策を行った新郷東部第2土地区画整理事業を始めとする各区画整理事業など、各地域の特性に即した事業の推進に注力してきましたが、こうした取り組みが呼び水となり、地域はもとより市全体の活性化につながったものと捉えています。

川口の魅力は特定の区域のみをもって語るものではありません。豊かな心を育む自然が随所にあふれ、健やかな体を作るスポーツ施設や公園も多く、交通の利便性も高い。災害が少ないことも含めた市全域における暮らしやすさが、市民意識調査（「住み続けたい」85.3%）や前述の統計結果に表れたと確信するものです。

これからも、東京に至近の地理的な利点を生かしつつ、各地域ならではの魅力の創造や発信に努め、皆さんと一緒に川口を盛り上げて参ります。

*1 住みたい街（駅）ランキング2022（首都圏総合）

*2 2022年1月～9月の分譲一戸建て着工戸数（首都圏182市区）



駅前だけじゃない！

統計からみる川口の魅力

川口市長 奥ノ本信夫



4/29(祝)

第36回 グリーンロード・ ウォーキング



戸塚安行駅からスタートし、赤山城跡、イナパーク川口、金剛寺、イチリンソウ自生地、川口緑化センターをめぐる約8キロのコース。参加者は緑と歴史の里をめぐるウォーキングを楽しみました。



4/17(月)～5/7(日)

第22回川口芝川鯉のぼり祭り2023

本栄商店街振興組合主催により、芝川さくら橋で開催。子どもの健やかな成長と幸せを願い、たくさんの鯉が青空を泳ぎました。



5/14(日)

第38回 芝のふるさとまつり

芝スポーツセンターで開催。子どもみこしや小動物園など多くの催しが行われ、参加者同士の親睦、家族の絆を深めました。

